

2002年度 第1回ゼミ活動 資料

<年間テーマ>

「デフレ脱却 ～人・モノ・金を有効的に活用する～」

<前期ゼミ>

「スラックス経済」

財・金融・労働の各市場における分析（前期は主に問題定義、後期は解決策）

- ・ どこにスラックスが存在するのか？
- ・ スラックスの原因はなにか？またいつ頃からか？
- ・ 各市場の有機的な関係は？

[プロジェクト班]

- ・ マクロ班 = マクロデータ・マクロ経済政策を分析（デフレギャップ・設備投資...）
- ・ ミクロ班 = 産業・企業別のケーススタディ。需要面と供給面の分析
- ・ 国際班 = 国外要因が、国内の市場に与えた影響に着目（空洞化・コスト比較...）
 - * 各市場事に班を入れ替えます。
 - * プレゼンが中心になりますが、ディスカッションも行います。

<G.W.までのゼミ活動>

G.W.までのゼミ活動をイントロダクションと位置付けます。

日本経済の概要やデフレ経済について幅広く学び、前期ゼミを始めるに当たり、ゼミ生共通の認識にしたいと思います。

4月18日（木） 「日本経済の宿題」ディスカッション

司会 - 高橋

議題「デフレ経済の特徴とは？」「各市場ごとの問題点はなにか？」

4月25日（木） デフレ経済プレゼン

昨年度前期ゼミプロジェクト班（ミクロ・マクロ・原論）による、
デフレ経済のプレゼン

<朝のチャット>

来週から、木曜日の昼休みを使い、特に用事のある人のみ行うことにします。

全体でのチャットを補う為に、月に1度教授に近況報告を送るようにして下さい。